

アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.136/2018 年 5 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第136号【増刊号】をお届けします.

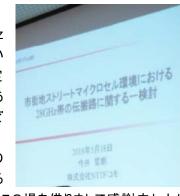
【1】5月一種研・執行部退任記念講演開催報告&ご挨拶

AP研執行部退任記念講演の報告と退任メンバからのご挨拶を紹介いたします.

今井 哲朗 幹事

「市街地ストリートマイクロセル環境における28GHz帯の伝搬路に関する一検討」というタイトルで講演いただきました。ドップラーシフトから見た到来方向推定の考察、素人にもわかりやすい測定データの見方であり、大変よくわかりました。これからも、伝搬コンペなど伝搬分野を盛り上げていってください。

『今月をもちまして、2年間という長いAP研幹事の旅が終わることとなりました、AP研執行部の皆様なら





びにAP研に携わって頂きました皆様、すべての方々にこの場を借りまして感謝申し上げます。AP研幹事という大役を大きなトラブルも無く務めることができましたのも、皆様のお力添えのおかげと思っております。AP研には、皆様もご存知のとおり、専門委員会の下に論文委員会やWS常設委員会など様々な委員会があります。私はAP研幹事としてこの2年間全ての委員会に出席してきましたが、どの委員会も精力的に活動されていることに感服いたしました。また、AP研で毎月開催される一種研や海外開催の二種研等の運営に携わり、研究会が手作りであり多くの方によって支えられてきたものだと再認識いたしました。このような活動に皆様とご一緒できたことは私にとって貴重な経験であり、とてもうれしく思っております。

今, 改めて, 私の幹事就任の挨拶(AP研お知らせNo.113)と過去の研究会開催プログラムを見ております. 就任挨拶では,「研究会がこれまで以上に活気あるものとなるよう、尽力していく所存です」と述べておりました. 私の幹事は及第点を頂けるものだったでしょうか. また, 毎月の研究会では北海道から九州まで, 二種研としてはマレーシアとインドネシアと様々な場所に行き, 多くの方との出会いがありました. 私の亡くなった父が晩年に「我が出会いに, 人の世の, 一人ひとりが懐かしく, 一人ひとりが思い出に」という俳句(自由律俳句)を詠みました. ここまで大げさではありませんが, 同じような心境です. さて, 感慨にひたるのはここまでにして, これからも研究会にはできるだけ参加して, AP研の特に伝搬分野を皆様と一緒に盛り上げていけたらと考えております. 今後とも宜しくお願い致します. 』

竹村 暢康 幹事補佐

「Full-duplex MIMO方式におけるアンテナ選択を用いた端末間干渉抑圧性能向上に関する検討」というタイトルで講演いただきました。Full-duplex MIMOに関する・・・、いゃいゃ、札幌・ソ大に向かう新千歳空港での発症等のカミングアウト、衝撃的でした・・・、8月の一種研、よろしくお願いします。

『平成28~29年度の2年間に亘り幹事補佐を務めさせていただきました日本工業大学の竹村です.この2年間、未熟な点や至らなかった点が多々あったと



は思いますが、無事に任期を全うすることができたのは、多くの方々に支えていただいたからこそであったと実感しております. 心より御礼申し上げます. 大学着任1年程度で幹事補佐に就任し、当初はかなり右往左往していたような気がいたします. また、就任早々にAP研ならではの病を患い、多くの方々にご心配ご迷惑をお掛けしました. そよ風に耐え忍ぶ痛みの中、激励のお言葉をいただくことができ、今では良い思い出となっております.

在任中には数多くのイベントがありましたが、中でもAP研創立50周年式典に携わることができ、AP研の長い歴史とその重みを目の当たりにすることができたことは、非常に貴重な経験をさせていただいたと思っております。また、技報の完全電子化やWeb配信など、新たな施策が行われた年でもありました。毎月開催されている一種研ではAP研セットの入ったスーツケースと共に日本全国を駆け巡りました。草津温泉や八丈島など、いまとなっては幹事補佐見習い期間に石和温泉で出会ったラオス人も良い思い出です。いろんな出会いのあった2年間でした。

最後に、幹事の方々を補佐する役として微力ながら全力で取り組んでまいりましたが、AP研執行部メンバーをはじめ、AP研の皆様には大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。2年間どうもありがとうございました。』

山口 聡 幹事補佐

「めっきバンプ積層工法を用いた多層樹脂基板ポスト壁導波管斜めスロットアレーアンテナ」というタイトルで講演いただきました。本務ご多忙につき、しばらく学会活動は制限されるとのことですが、我々は待っています。 聡さんの力が必要になる時が必ず来ますので、力を蓄えておいてください。

『2年間幹事補佐を務めさせて頂き、皆様には大変お世話になりました。AP研の新たな試みとして「ライブ配信事業」が企画され、私はその立ち上げの補佐を



主たる担当業務としてAP研執行部に加えていただきました。皆様ライブ配信はいかがでしたか?当初は不慣れなために機器や通信環境のトラブルに追われましたが、正式運用以降(2016年11月~)は一貫して配信が滞ることが無かったのは微かな誇りです(でも裏ではずっとトラブル続きでした)。ライブ配信にご協力頂いた講演者の皆様、遠隔地より研究会コンテンツをご覧頂いた視聴者の皆様に感謝いたします。一部のコアなファンの方からネット経由で質問を頂き、それを代理で読み上げる形で質疑応答を実現したのは思い出深いです。今後、こういった形でのバーチャル参加も研究会の一形態としてありではないでしょうか(もちろん研究会会場に参加できるのが一番です)。

AP研の運営に触れ、活動の先鋭さと行動力の高さを感じ、刺激的な日々を過ごしました。皆様との交流を通じて真に得難いものを得ることができました。昼も夜もきらきらした時間を過ごしました。多大なるご指導を頂きましたAP研執行部と各種委員の皆様に感謝申し上げます。2年間本当にありがとうございました!』

【2】AWAP2018開催案内

AWAP(The 2018 Asian Workshop on Antennas and Propagation)はKJJC, KJAPを前身として長い伝統を持つ由緒正しい国際二種研です.昨年の札幌に続き,今年はタイで開催されます.タイは昨年プーケットでISAP2017を開催しましたが,またまたビーチリゾートであるパタヤとなります.

2018年7月25日(水)~27日(金) @Avani Pattaya Resort & Spa. ※<u>投稿締切 6月10日(日)</u> 最新情報は、下記HPをご覧ください、ベトナム同様に、タイにも根強いマニアがいらっしゃると思いますので、是 非、ご参加ください。http://iemat.org/AWAP2018/awap2018.html

【3】副委員長の戯言「アンテナ・伝搬のある風景」

今井さん、竹村先生、山口聡さん、AP研運営に献身的にご尽力いただき、ありがとうございました。晴れて、自由人です!! これからは、時間に縛られることなく、好きな時に気の向くままにご参加いただければと思います。 【Q&A】問題です。信学会における新年度組織の切替時期はいつでしょうか? ①5月一種研最終日翌日、②6月一種研初日、③社員総会日、から3択です。(前回の答え、2018年の週中孤立祝日は、①たった1回です。2017年も1回でしたね。2019年も実質1回(元日含まず)です。少なっ!)

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 山口 良 (ソフトバンク)

E-mail:ap ac-chair@mail.ieice.org (AP研執行部のメールアドレス)

AP-NET: AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて

AP研HP: http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/

